

# Weekly コラム

令和2年5月19日



## 活動方針

当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

## アルテミス計画

世間は今 COVID-19(コビット-ナインティーン)と名付けられたコロナウィルス一色です。実は世界に目を向けてみると異常気象から南極で初の18℃越えを観測し、オーストラリアの山火事、タイでは干ばつが続き、アフリカ東部ではサバクトビバッタの群れが過去最大級の規模で発生し、ソマリアでは国家非常事態を宣言しているほどです。このバッタは1平方km内の群れに最大1億5000万匹おり、一日で約3万5000人分の農作物を食べ尽くし、150キロ移動してインドにまで進出しているようです。6月までに500倍増え、中国まで到達かと言われていますが、これにより今後、穀物やゴムなどの商品価格も影響を受けると言われています。商品価格の優等生は金で、現在も金は緊急避難的に買われ高値を更新し、本当の富裕層は今キャッシュレスではなく、現金や金地金を集めているという話もあるくらいです。

そんな中、2020年当初アメリカのトランプ大統領が一般教書演説で発表したアルテミス計画をご存じでしょうか?トランプ大統領は演説で、「次のフロンティアを受け入れなければなりません。アメリカの宿命です。私はアルテミス計画に全額出資するよう議会に要請しています。次の男性と初の女性が米国の宇宙飛行士になるために。これを発射台にして、アメリカが火星に旗を立てる最初の国になることを確実にしようとしています。」と表明し、NASAの予算は前年比12%増額の256億ドル(約2兆8000億円)と提案したようです。アルテミスの語源は、ギリシャ神話に登場する月の女神でアポロの双子とされており、人類史上初女性の月面到達を目指してつけられました。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、[skc-soudan@skc.ne.jp](mailto:skc-soudan@skc.ne.jp)まで空メールをご送信ください。また、FAXご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。

〒541-0055 大阪市中央区船場中央2-1

船場センタービル4号館4階

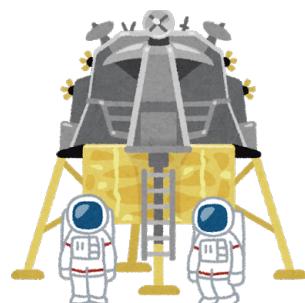
船場経済俱楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO法人SKC企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

史上初の女性、そして米国人の男性をペアで2024年までに月面に送り込むという計画です。1969年7月、人類初の有人月面着陸をアームストロングが果たしたアポロ11号から半世紀、もう一度月面に人を送ろうというのです。また、2028年までに月面基地を建設、最終的には火星探査を目指す壮大な計画です。先日NASAはさらなる宇宙探査推進のため、2020年3月2日から3月31日まで、次世代の宇宙飛行士の応募を発表しました。

次のうるう年には、全世界の人々が希望や夢を語れる世界となることを願うばかりです。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。